

甲府市立南西中学校運動部・文化部活動方針

スポーツ庁「運動部活動ガイドライン」、文化庁「文化部活動ガイドライン」をもとに山梨県教育委員会、甲府市教育委員会の方針を受け、本校における運動部・文化部活動方針を策定しました。

生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動は、スポーツや文化及び科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資するものとして学校教育の一環として行われ、本県のスポーツ、文化、科学等の振興を大きく支えてきました。また、部活動は、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教員等との好ましい人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりするなど、大きな教育的意義を有するものとされています。生徒がスポーツ・文化活動を楽しむことで運動習慣の確立等を図り、生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現することや、芸術文化活動を通して豊かな感性を育み、資質・能力の育成を図る「文武両道」の生徒の育成を目指していきます。

部活動に入部した生徒が、心身のバランスと健全な成長、充実した学校生活を送ることができ、望ましい活動環境を構築できるよう、自治的な部活動を実施したいと考えています。そこで、今年度は以下の方針で取り組んでいきたいと思っております。

【授業日数と休業日のバランス状況】

年間授業日数は、1年生201日、2年生200日、3年生192日。放課後部活動を行わない日は、学期別で1学期30日（54％）2学期38日（40％）3学期23日（45％）。年間では合計91日（授業日数の約45％）が本校での部活動休業日としています。

●週当たり2日の休業日を設定

- ・平日に1日の部活動休業日を設定する（甲教協や校内研、職員会議等も含む）。

年間計画に明記し、今後は学校・学年日より等でお知らせする。

- ・土曜日及び日曜日にもどちらか1日を休業日とする。

※ただし、シーズン期（教育内大会予選を含む2週間前）の週休日に両日活動した場合には、各部で体調面を配慮し、できるだけ翌週のうちに休業日を振り替える（朝練習は除く）。

●1日の活動練習時間は平日2時間程度、休業日3時間程度

- ・平日の活動について、朝練習は各部の実態に応じて設定する。放課後の活動については、時期によって下校時間が異なるため、短い時期は15分程度、長い時期は75分程度となっている。
- ・教育内大会前は、部活動強化旬間を設定し、通常より長く活動ができるようにしている。
- ・休業日は実質3時間程度の活動で効率的な部活動運営を行い、準備・片付け、反省等を含め4時間を目安とする。しかし、交流・練習試合、講習会等で1日となる場合もあるため、各部顧問を中心に生徒の健康面を把握し、対応することを心掛ける。

●運動部・文化部顧問複数配置と適正な部活動の設置

- ・複数顧問制をとり、日頃の練習・大会・緊急時等に対応できるようにする。
- ・部活動数については、職員数から現状が適正と判断しているため、現在部の増減予定はなし。
※茶道部については、生徒数の減少に伴い、新規入部を停止している。

●「年間・月等の活動計画」を作成

- ・年間部活動教育計画書を作成し、学校長が把握する。予定等は必要に応じて保護者等へ配布していく。
- ・活動実績は顧問がしっかりと自己管理を行い、学校長も把握する。

●科学的トレーニング・効率的な指導法の工夫

- ・体育授業を中心に、体づくりや生涯にわたって運動に親しむための工夫を身に付けさせる指導を実践する。
- ・必要に応じて外部指導者・部活動指導員等の要請等を行い、地域や外部との連携を図っていく。

本校の部活動入部状況は76.6％で、放課後練習をはじめ時間に対する意識や荷物の整理整頓、あいさつなど、生徒が自治的に活動を行い、学校づくりの根底となっています。今後も限られた時間を有効に活用し、健全な心と身体づくり、豊かなスポーツライフや芸術文化活動の実現に向け、実践してきたいと思っております。今年度も、生徒・保護者・地域、そして全職員とともに魅力ある学校づくりを目指していきたく思います。ご理解ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。